

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	070101140	予算コード	01002300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	一次評価	B
事務事業名	職員等福利厚生事業			正規職員数	0.39	国庫支出金	有効性	事業主としての責務を果たすため、引き続き事務の効率化を図りながら事務事業を実施していく必要がある。
担当課	人事課			嘱託職員数	0.375	府支出金	B	
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0	市債	効率性	
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)	0	その他	B	
	労働安全衛生法、地方公務員法、地方公務員災害補償法、議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等についての条例及び同施行規則			人件費総額	4,844	一般財源	妥当性	
					17,479	減価償却費	B	
					0	事業費	受益者負担	
				12,635		該当なし		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	17,479	緊急性	D	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	174			
対象	活動指標			H29実績		公開関与	A	
内部事務	対象数	782	職員健康診断対象者数	782.0		実施主体・委託化	B	
常勤職員と非常勤嘱託員等	厚生事業対象者数			660.0		他の事務事業との関連	A	
事業の内容	公務災害・通勤災害対象者数			548.0		透明性	C	
労働安全衛生法等に基づく責務により、職員に対し、以下のとおり事業を実施している。						財政健全化計画	該当なし	
①労働安全衛生法に基づく健康診断など労働安全衛生事業	成果指標			H29実績		財政健全化の取組	該当なし	
②地方公務員法に基づく職員の元気回復その他厚生に関する事業	職員健康診断受診者数			663.0		改革改善プラン達成度	該当なし	
③地方公務員災害補償法及び上記条例・規則に基づく公務災害・通勤災害に関する事務	厚生事業適用者数			660.0				
	公務災害・通勤災害申請者数			7.0				
	コスト指標			H29実績				
事業の目的	対象者一人当たり事業費			22,351.0				
健康診断は、職員の健康状態を把握し、適切な就業上の措置等を行うこと。厚生事業は、職員の元気回復等を図ること。公務災害・通勤災害事務は、公務災害等によって生じた損害を補償し、職員及びその遺族の生活の安定と福祉の向上に寄与すること。								